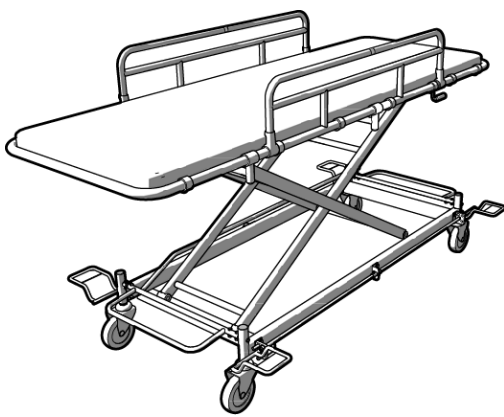


着衣ベッド

STY-100

取扱説明書



ご使用になる前に	2
安全上のご注意	2
各部の名称	7
始業点検について	8
操作方法	10
キャスター	10
上昇・下降	12
サイドフェンス	13
脱衣・着衣作業	14
マットを装着する	15
ストレッチャー／洗浄台に連結する	16
ストレッチャー／洗浄台から切り離す	18
日常のお手入れ	20
清掃	20
このようなときは	21
機器について	22
保守・点検	22
保証とアフターサービス	22
仕様	24

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
 - ・ 1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
 - ・ 1部を保存用として、大切に保管してください。

用 途

本製品は、搬送機能・高さ調節機能を備えた、入浴前後の脱衣・着衣介助などを行うためのベッドです。

特 長

●脱衣・着衣介助に適したベッドサイズ

ベッド幅は脱衣・着衣時に必要な広さを確保し、かつ接近しやすさなどの介助性にも配慮しています。

●高さ調節機構

手動ハンドルによる高さ調節機構により、お好みの高さでの使用ができます。最低高さは、端座位からの立ち上がり動作がしやすい低床設計です。

●ストレッチャー／洗浄台と連結可能

シルフィード専用のストレッチャー／洗浄台（ともに別売り）と連結できます。ローラースライドフレキシ等を使用すると寝たままでの横移動が容易です。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。



危険

取り扱いを誤ると、
「死亡または重傷を負うことに至る」
ことを示しています。



警告

取り扱いを誤ると、
「死亡または重傷を負う可能性が想定される」
ことを示しています。



注意

取り扱いを誤ると、
「傷害または物的損害の発生が想定される」
ことを示しています。

絵表示の意味



禁止

行為を禁止することを示した表示です。



強制

必ず実行していただくことを示した表示です。

その他の表示

お願い

製品を使用する上で留意していただくことを示した表示です。




参考

参考にしていただくことを示した表示です。



ご使用になる前に

使用環境

警告


-  本製品は屋内専用です。屋外や運搬車としての使用はしない
-  入浴者の搬送用ストレッチャー、着脱衣介助以外に使用しない
ベッドの損傷や転倒によるけがの原因となります。
-  本製品の使用可能体重は 100kg、身長は 180 c mまで

注意


-  水がかかる場所や、湿気の多い場所で長時間放置をしない、またはシャワー等で直接水をかけない
故障、さびの原因となります。
-  火気（ストーブ、たばこの火等）に近づけて使用しない

移乗

警告

-  **ベッド上の入浴者は、マットの中央に乗る**
移乗時に片側に体重がかかるような乗り方をすると転倒・転落してけがをする原因となります。また移動時も、中央に乗っていないと走行バランスが悪くなり転倒・転落する恐れがあります。

注意

-  **濡れた身体のままの移乗は極力しない**
マット等の損傷の原因となります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

移動・連結※・分離※

⚠警告

- ❗ 以下のときはキャスターを必ずロックする
 - ・人が乗り降りするとき
 - ・本製品の上で、介助作業（移乗、着衣、脱衣等）をするとき
 - ・移動した後
 - ・昇降させるとき
 - ・本製品をストレッチャー／洗淨台に連結した後※
 - ・ストレッチャーを本製品に連結・分離するとき※

ロックをしていないと、着衣ベッドが動き出し、事故の原因となります。

- ❗ ベッドを移動するときは、浴室の排水溝蓋の隙間やエレベータのドアの隙間に車輪が落ち込まないように注意

キャスターが隙間に挟まると、ベッドが傾いたり転倒したりする恐れがあります。また無理に脱出しようとする、設備やベッドを破損します。

- ❗ ストレッチャー／洗淨台と着衣ベッドの間への、入浴者の手足の挟みこみに注意※

入浴者の手足がベッドからはみ出ていると、連結の際に挟まれてけがをする恐れがあります。

- ❗ ストレッチャー／洗淨台と着衣ベッドの連結を確認※

連結が不十分だと、移乗の際にストレッチャー／洗淨台と着衣ベッドが離れ、入浴者が落下する恐れがあります。

- ❗ 連結や分離のためサイドフェンスを倒したまま着衣ベッドを動かす際は、入浴者が落ちないように注意※

⚠注意

- ⊘ 階段、段差、溝、長い登りや降り坂で使用しない

乗っている人や介助している人がけがをする原因となり危険です。

- ⊘ キャスターロックペダルに無理な荷重をかけない

フレームが変形したり破損したりする恐れがあります。

- ⊘ サイドフェンスを持って移動しない

フレームが変形したり破損したりする恐れがあります。

- ⊘ 連結部を下ろすときに無理な荷重をかけない

フレームが変形したり破損したりする恐れがあります。

- ❗ ゆっくり静かに着衣ベッドをストレッチャー／洗淨台に連結する※

入浴者に恐怖感やショックを与えないようにし、またけが等を発生させないように入浴者の状態と周囲の状況に十分注意して移動してください。

※入浴用ストレッチャー／洗淨台（別売り）をご使用の場合

ご使用になる前に／安全上のご注意

昇降

警告

- ❗ **必ずキャスターがロックしていることを確認してから昇降させる**
ロックされていない場合、昇降中に動き出し、けがや思わぬ事故の原因となります。
- ❗ **昇降中は乗っている人や本製品の回りに十分注意を払う**
- ❗ **下降操作時、ベッドの下空間に人や物が入り込んでいないか十分に確認**
挟まれたりしてけがや思わぬ事故の原因となります。
- ❗ **昇降操作時、フレームとフレームの間に手、足、障害物がないか確認**
挟まれたりしてけがや思わぬ事故の原因となります。

サイドフェンス

警告

- ❗ **入浴者をベッドに移乗させたら、全てのサイドフェンスを起こして固定する**
サイドフェンスを下げた状態で搬送移動や体位変換をすると、転落してけがや思わぬ事故の原因となります。またサイドフェンスを固定していないと、入浴者が落下する恐れがあります。

注意

- ❗ **サイドフェンスを操作するときは入浴者の手足の状態に注意**
サイドフェンスの間に入浴者の手足の指先が入っている状態でサイドフェンスを操作すると、けがをする恐れがあります。
- ⊘ **サイドフェンスを入浴者の起き上がりの手すりに使用しない**
フレームが変形や破損、転倒する恐れがあります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

その他

警告

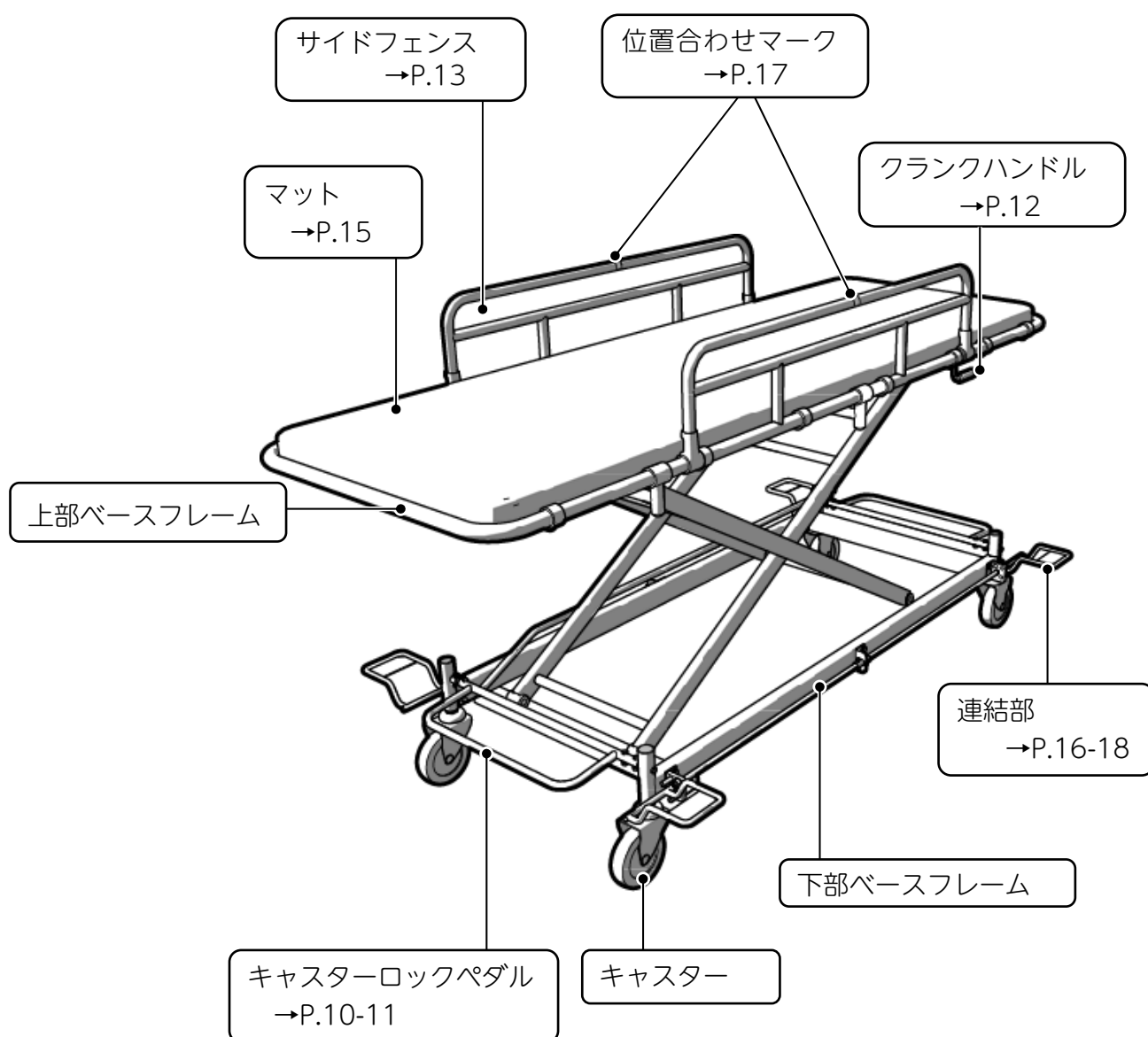
- ⊘ マットの上に立ち上がったり、飛び跳ねたりしない
倒れたり、壊れたりしてけがをする恐れがあります。
- ⊘ 分解、改造しない
改造によって部品の破損、脱落などで安全性が低下して、事故、転倒の原因となります。

注意

- ❗ 各点検、整備、清掃をする（使用前点検）
- ⊘ 故障、異常、部品の欠落がある場合は使用しない
事故、転倒などによるけがの原因となります。
- ⊘ 各部に、鋭利な物を当てない

ご使用になる前に

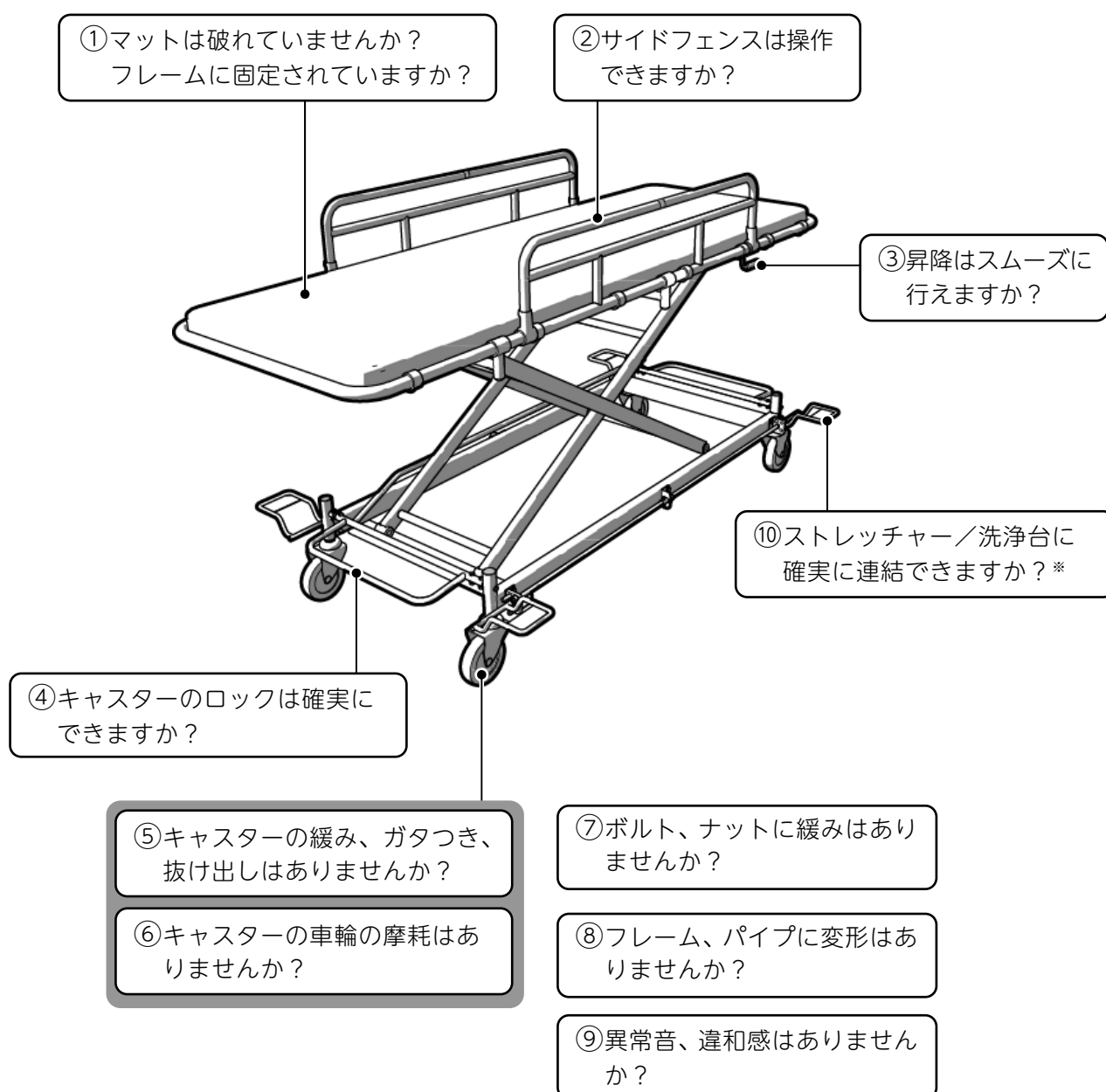
各部の名称



ご使用になる前に

始業点検について

ご使用前に下記の始業点検項目に基づき、始業点検を実施してください。



※ストレッチャー／洗浄台（別売り）をご使用の場合のみ

点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください。

始業点検項目：着衣ベッド (STY-100)

点検日 年 月 日

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	マットの破れ フレームへの固定	目視およびマットのベルトが担架フレームに巻かれていることを確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	(P.15 参照)
②	サイドフェンスの操作	1.固定ピンを引き上げ、サイドフェンスを倒す 2.サイドフェンスを起こし、固定することを確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	(P.13 参照)
③	昇降動作	クランクハンドルを回し、昇降時の動作および異音の有無を確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	(P.12 参照)
④	キャスターのロック作動	キャスターロックペダルをロック方向に踏んでキャスターの回転と首振りのロックを確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	(P.10-11 参照)
⑤	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し	目視および触って確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	
⑥	キャスターの車輪の摩耗	目視	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	
⑦	ボルト、ナットの緩み	目視および触って確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	
⑧	フレーム、パイプの変形	目視	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	
⑨	異常音、違和感	目視および可動部分を動かして確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	
⑩*	ストレッチャー／洗浄台との連結	ストレッチャー／洗浄台に連結し、ベッドを押し引きして確実に連結されることを確認	<input type="checkbox"/> OK・ <input type="checkbox"/> NG	(P.16-18 参照)

※ストレッチャー／洗浄台（別売り）をご使用の場合のみ

これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになっていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所までご連絡ください。

故障した場合は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）してください。

操作方法

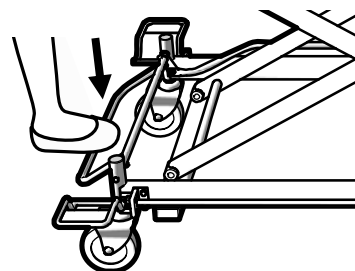
キャスター

キャスターは、キャスターロックペダルでロックします。

ロック

片側のキャスターロックペダルを踏みます。

- ・ 4 輪同時にロックがかかります。（トータルロック式）



⚠ 警告 以下のときは、キャスターを必ずロックする

- ・ 人が乗り降りするとき
- ・ 人が乗った状態で、介助作業（移乗、着衣、脱衣等）をするとき
- ・ 移動した後
- ・ 昇降させるとき
- ・ 本製品とストレッチャー／洗浄台を連結した後*

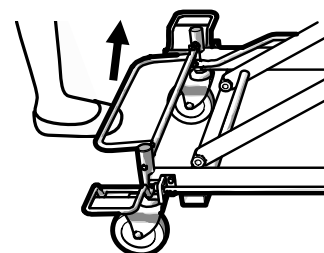
※ストレッチャー／洗浄台（別売り）をご使用の場合

⚠ 注意 キャスターロックペダルに無理な力をかけない

解除

片側のキャスターロックペダルを足で軽く持ち上げます。

- ・ 4 輪同時にロックが解除されます。



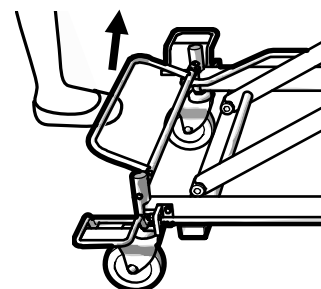
操作方法

走行制御機能

廊下など、長い直線距離を移動するときの走行安定性を上げる機能です。

片側のキャストーストッパーを足で上方へ持ち上げ、
1 mほど後退または前進させます。

- ・ひとつのキャストの首ふりをロックして、走行を安定させます。



⚠ 注意 曲がり角などの走行時はキャストロックペダルを元に戻す

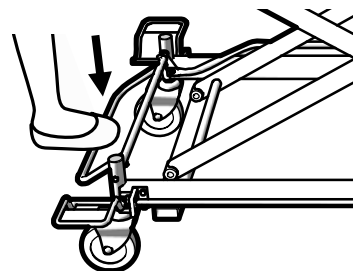
操作方法

上昇・下降

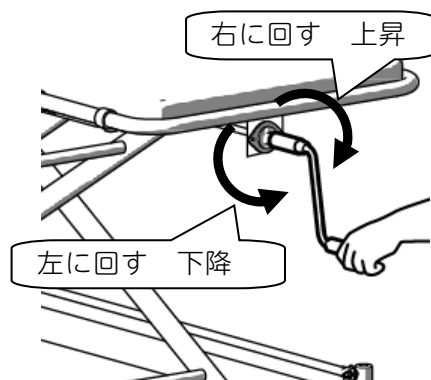
移乗の際、居室用ベッドや担架などに合わせ、マット面の高さを調整する事が出来ます。


- 1 キャスターロックペダルを確実に踏み込み、本体を止めます。

 **警告** キャスターがロックしていることを確認



- 2 クランクハンドルを右に回すと上昇し、左に回すと下降します。



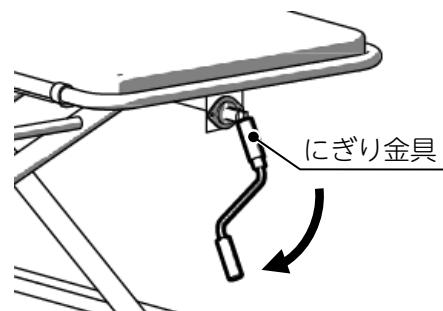
 **警告** ・昇降中は乗っている人や本製品の回りに十分注意
・下降時は、下空間に人や物が入りこんでいないか十分に確認する

お願い

最上部または最下部に達したときは、クランクハンドルが重くなりますので、それ以上無理に回さないでください。故障の原因になります。

お願い

- ・使用しないときは、クランクハンドル根元のにぎり金具を手前に引いて、ハンドル折りたたんでおいてください。
- ・ハンドルを持って手前に上げると、使用するときの位置に戻ります。



 **注意** 折りたたむときは手・指を挟まないように注意

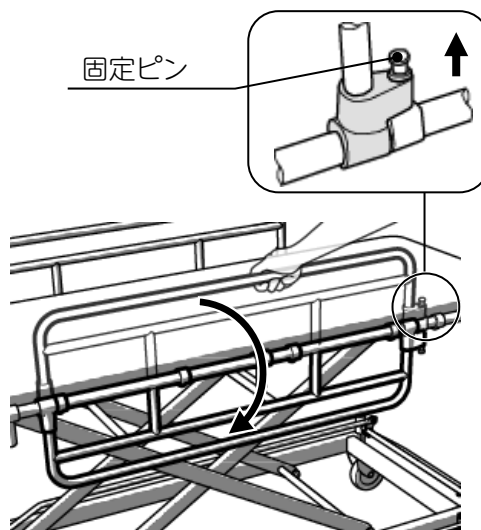
操作方法

サイドフェンス

倒す

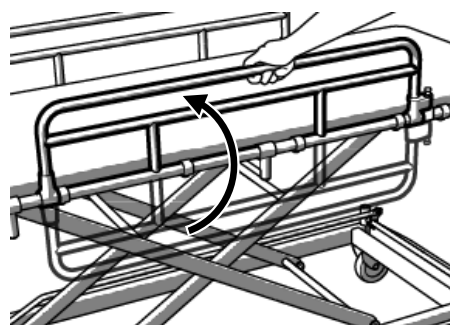
1 固定ピンを上に取り上げます。


2 サイドフェンスを手前に倒します。




起こす

1 起こして固定させます。



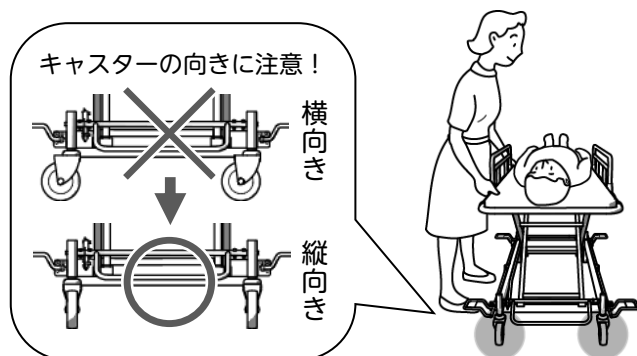
 **警告** ベッドに入浴者を乗せたら、サイドフェンスを起こして固定する

 **注意** サイドフェンスを操作するときは、入浴者の手足の状態に注意

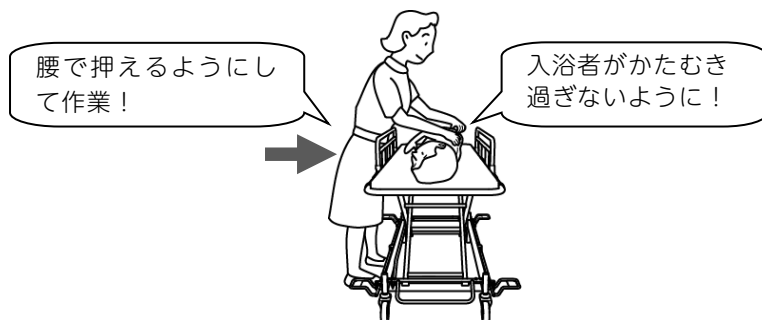
操作方法

脱衣・着衣作業

- ベッドは、傾斜がきつい場所や、排水口の上は避けて停めてください。停める際には、必ずキャスターを縦向きにしてから、ロックしてください。



- ベッド上で体位変換を行う場合は、必ず介助の反対側のサイドフェンスを起こし、入浴者の落下等に注意しながら作業してください。
- 着衣作業などで、入浴者を側臥位にする場合は、ベッドの転倒を予防するために、サイドフェンスを腰で押さえるようにして作業してください。



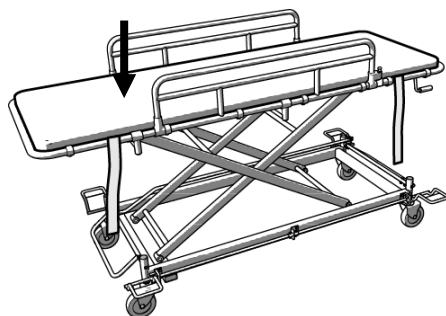
- ⚠ 警告**
- ・ベッド上の入浴者は、マット中央に乗せる
 - ・介助作業をするときはキャスターを必ずロック
 - ・ベッド上での移乗・着脱衣作業時は、入浴者の落下に注意

- ⚠ 注意** 濡れた身体のままの移乗は極力しない

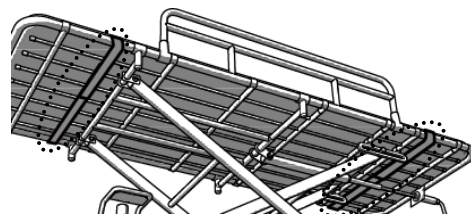
操作方法

マットを装着する

- 1 マットを担架フレームの中央に乗せます。



- 2 マットのベルトを図のように担架フレームの下に回し、たるみのないように面ファスナーを合わせます。



操作方法

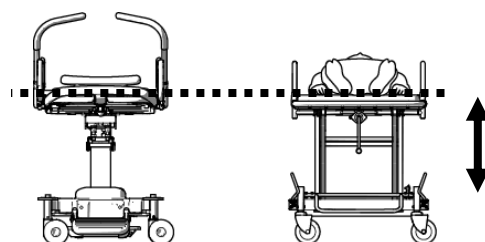
ストレッチャー／洗浄台に連結する

別売りのストレッチャー（SST-100、110）または洗浄台（SNW-100）とセットでご使用の場合、本製品を横に連結してマット面を並べて、入浴者を移乗します。

- 1 着衣ベッドの高さを、相手側に合うように調節します。

参考

入浴者を真横に滑らせて移乗する場合は、移す先の高さをわずかに低く調節しておく、容易に行えます。



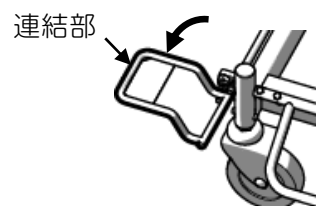
- 2 着衣ベッドの連結部を下ろします。

お願い

ストレッチャーの浴槽連結側には、連結部の受けがありませんので利用できません。



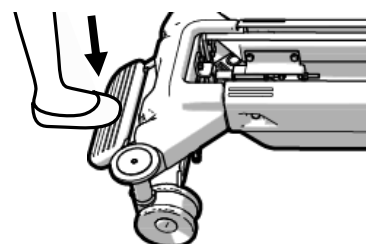
注意 連結部に無理な力をかけない



- 3 ストレッチャー／洗浄台のキャスターをロックします。

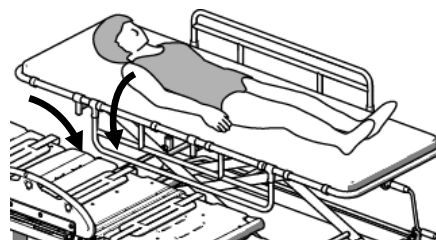


警告 キャスターを必ずロック



- 4 着衣ベッドと担架の連結側のサイドフェンスを倒します。

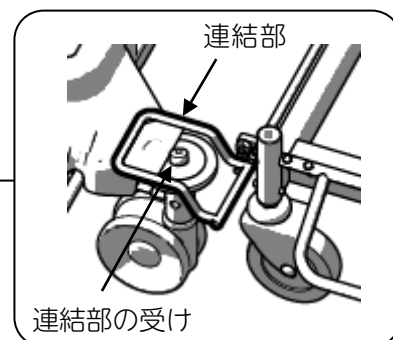
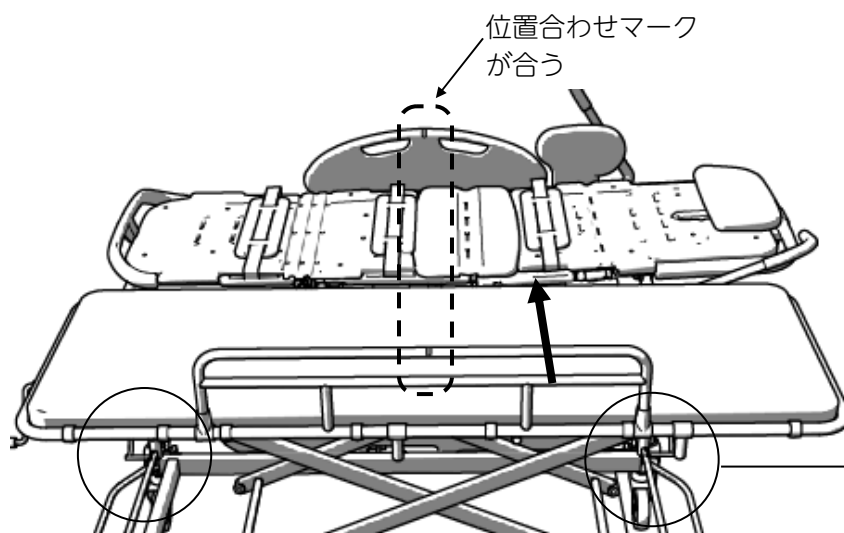
- ・サイドフェンスは、連結する直前のサイドフェンスが倒せる程度の距離に近づいたときに倒してください。
- ・担架のサイドフェンスの操作方法については、担架の取扱説明書をご覧ください。



警告 連結のためサイドフェンスを倒した状態で着衣ベッドを動かす際は、入浴者が落ちないように注意

操作方法

- 5** 担架と着衣ベッドの位置合わせマークが合うように、着衣ベッドを押し付けます。



・ストレッチャー/洗浄台のガイドローラー部にある連結部の受けと連結部が連結します。

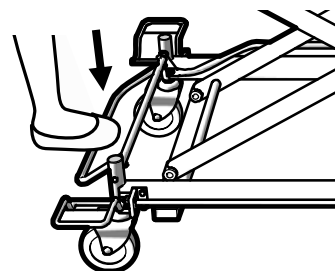
⚠ 警告 ストレッチャー／洗浄台と着衣ベッドの間への入浴者の手足の挟み込みに注意

⚠ 注意 連結の際は、ストレッチャー／洗浄台または着衣ベッドをできるだけ平行に押す

- 6** 連結を確認し、着衣ベッドのキャスターをロックします。

⚠ 警告 ・ストレッチャー／洗浄台と着衣ベッドの連結を確認


・連結後はキャスターを必ずロック



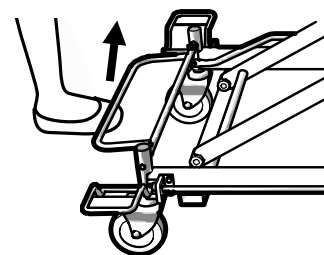
操作方法

ストレッチャー／洗浄台から切り離す

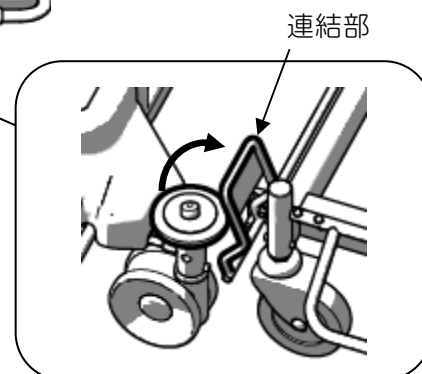
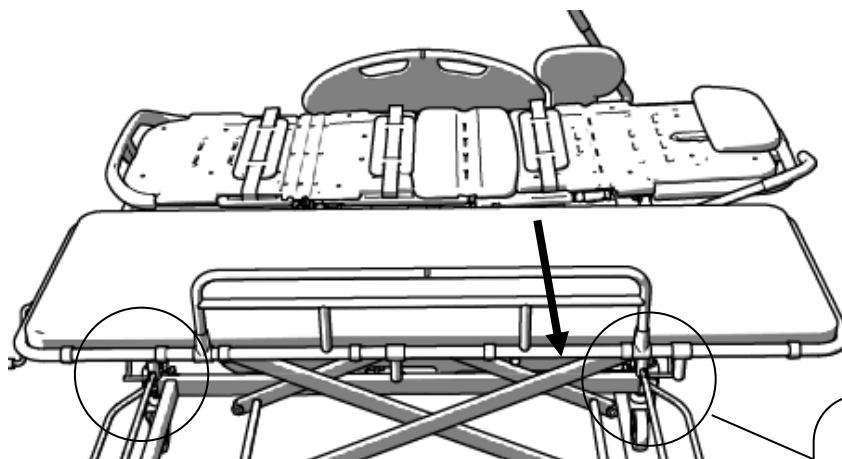
- 1 ストレッチャー／洗浄台のキャスターをロックします。


 **警告** キャスターを必ずロック

- 2 着衣ベッドのキャスターロックを解除します。

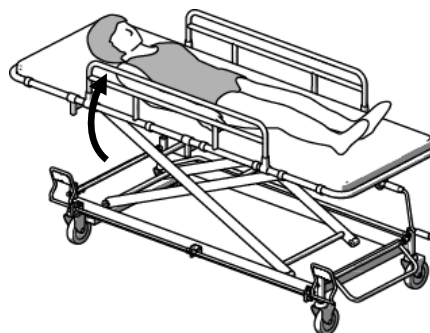


- 3 着衣ベッドの連結部を跳ね上げて、着衣ベッドを引いて離します。



 **警告** サイドフェンスを倒した状態で着衣ベッドを動かす際は、入浴者が落ちないように注意


- 4** 切り離したら、すぐに着衣ベッドのサイドフェンスを起こします。
(入浴者が乗っている場合)



日常のお手入れ

清掃

部品名	清掃方法
マット	水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って汚れをふき取り、乾いた布で乾拭きしてください。
フレーム	フレームは水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。乾いた布で水滴を拭いてください。

 **注意** 水がかかる場所や、湿気の多い場所での長時間放置をしない、またはシャワー等で直接水をかけない

このようなときは

まずは、次の内容を確認していただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

このようなときは		ここを確認してください	参照 ページ
操作	移動できない	● <u>キャスターがロックされていませんか？</u> →キャスターロックペダルを持ち上げ、キャスターのロックを解除してください。	P.10
	昇降できない	● <u>昇降範囲が上限または下限までできていませんか？</u> →クランクハンドルの回転方向を確認してください。	P.12
キャスター	キャスターがロックできない	● <u>異物を挟み込んでいませんか？</u> →異物が無いかを確認し、解消できない場合は最寄りの営業所までご連絡ください。	
	キャスターが動かない	● <u>キャスターがロックされていませんか？</u> →キャスターロックペダルを持ち上げ、キャスターのロックを解除してください。	P.10
	ベッドが動いてしまう	● <u>キャスターを確実にロックしていますか？</u> →キャスターロックペダルを最後まで踏んで、キャスターをロックしてください。	
ストレッチャー／洗浄台との連結・分離	連結ができない	● <u>押し込みは足りていますか？</u> →ベッドを最後までストレッチャー／洗浄台に押し付けてください。	P.16 P.17
		● <u>位置は合っていますか？</u> →担架の青い位置合わせマークとベッドの位置合わせマークが並ぶように、連結してください。	P.17
	切り離せない	● <u>連結部が跳ね上がっていますか？</u> →連結部を跳ね上げてください。	P.18

- ・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所までご相談ください。
- ・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所までご連絡ください。

機器について

保守・点検

- ・本製品を使用する際は、機器の管理者の方が P.8～9 の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
- ・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- ・点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- ・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧ください。最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- ・保証書（別添）は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも有償修理とさせていただきます場合があります。
- ・保証期間は 1 年です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

- ・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
機種名 ： STY-100
お買い上げ： 年 月 日
故障状況(できるだけ詳細に)
住所、氏名、電話番号
- ・メーカーより指示のあるとき以外は、機器を分解しないでください。

機器について

耐用期間

10 年：保守点検などの弊社推奨環境で使用された場合

損耗品 （使用により、摩耗・劣化・変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。

キャスター
マット

損耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

機器について

仕様

名 称		着衣ベッド
型 式		STY-100
外形寸法		長さ 1900×幅 716×高さ 695～1073mm
質 量		約 50kg
最大使用者体重		100kg
材質	フレーム	アルミニウム
	マット	スポンジ（PE）
	連結部	ステンレス
昇降方式		ハンドル回転式
機能構成		昇降機能（ストローク 378mm） マット（ベルト固定式） サイドフェンス（ロック付） キャスター（φ125mm、トータルロック付） 走行制御機能（キャスター 1 輪のみ方向ロック） 連結部

注. 都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。